

1991

1

No.402

# 入善町 広報

キラキラ新年号



●発行/入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集/総務課



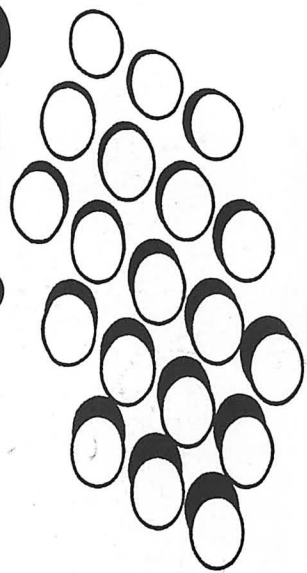
## ■町のイメージアップ作戦

### PART. 33「じょうべのま遺跡」

往古のたたずまいを漂わせるじょうべのま遺跡は、平安時代前期から鎌倉時代前期ごろに栄えた荘園の荘所跡で、国内では最大級を誇っています。ここを訪れると、「入善ちゃ、本当にいいところですよ」といった先人たちのささやきが聞こえてきそうです。長い歴史の中で育まれてきた入善町。今、まちづくりの主役は私たちです。

# 笑顔が水にうつる

## 緑と文化のまち



町民総合計画が完成、21世紀へ向け4月からスタート



21世紀へ向け、私たちの夢と期待を満載した「入善町民総合計画」が完成しました。10年後には「笑顔が水にうつる緑と文化のまち」として全国に誇れるよう、この未来へのシナリオをもとに4月からきめ細かな施策を展開します。新春を迎え、新しいまちづくりの幕があきました。どんな目標のもとに、具体的に何に取り組むのかを紹介します。

10年間の総事業費は

約540億円

町民総合計画では町の新しい将来像を「笑顔が水にうつる緑と文化のまち」と設定しました。豊かな水と緑のうるおいの中で、町民が健康で笑顔にあふれいきいきと生活するとともに活力ある産業が発展し、香り高い町民文化の花ひらくまちをめざ

そうというものです。

この将来像を実現するため、下に示した4つの基本目標を定めました。これに基づき、さらに細かい項目に分け、何をいつごろやるかといった綿密な事業計画を立てたのが基本計画です。10年間で、総額約540億円

4つの基本目標

笑顔があふれる  
健康のまち





入善町長 柚木 春雄

あけましておめでとうございます。昨年は西暦2000年をめざした新しい町民総合計画策定のために、町民アンケートや若者ティーチイン、まちづくり女性懇談会、地区別懇談会などを通じて、たくさんのご意見をいただき深く感謝を申し上げます。

今回の総合計画は、入善町の天与の財産である水をキーワードに、町の将来像を「笑顔が水にうつる緑と文化のまち」と定め、4つの基本目標のもと、7つの重点プロジェクトを中心に21世紀へのまちづくりを進めることにしています。

いよいよ4月からスタートいたしますが、みなさんとともに魅力ある入善町の実現に努力いたします。

# 水をキーワードに緑と文化のまちづくり



このため、入善らしさをより強くアピールしながら将来像の事業費を見込み、町民生活すべての面でレベルアップを図るよう、種々の施策を展開します。しかしながら、多様化、高度化する行政需要に対応し、入善町として特色あるまちづくりを効果的に進めるためには、重点的な事業の実施がぜひとも必要です。

## 重点プロジェクト

1. 水と緑の快適都市づくりプロジェクト
2. 健康と長寿のまちづくりプロジェクト
3. 幹線道路網整備プロジェクト
4. 扇状地文化むらプロジェクト
5. 未来にはばたく産業プロジェクト
6. 未来への都市づくりプロジェクト
7. 魅力あるまちづくりプロジェクト

実現をめざそうと、次の7つの重点プロジェクトを定めました。

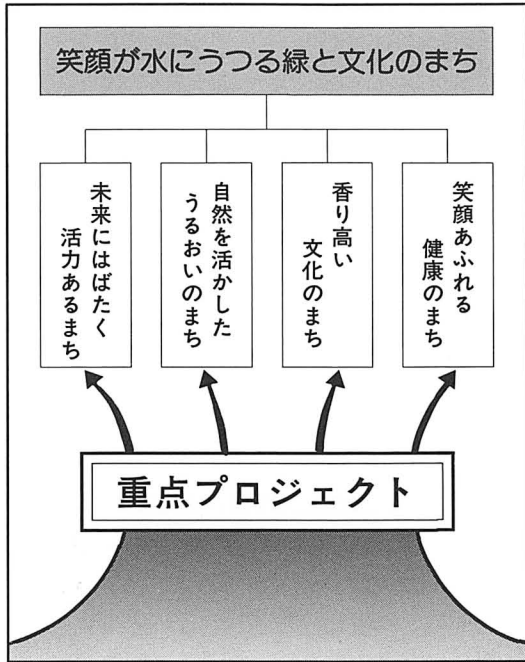
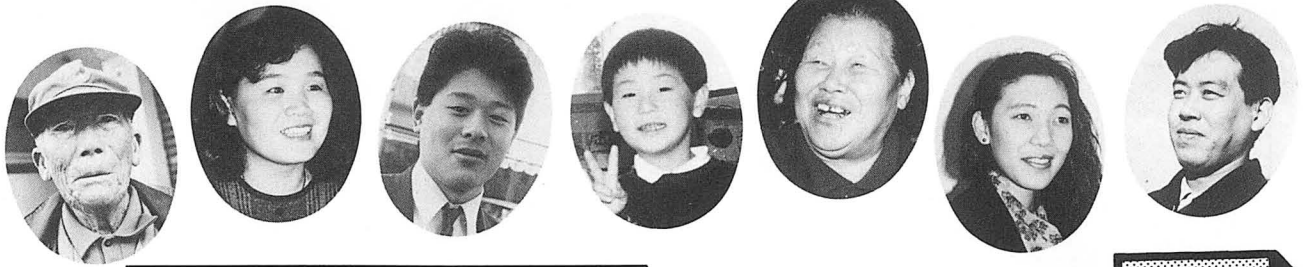


未来にはばたく  
活力あるまち

## 自然を活かした うるおいのまち



香り高い文化のまち

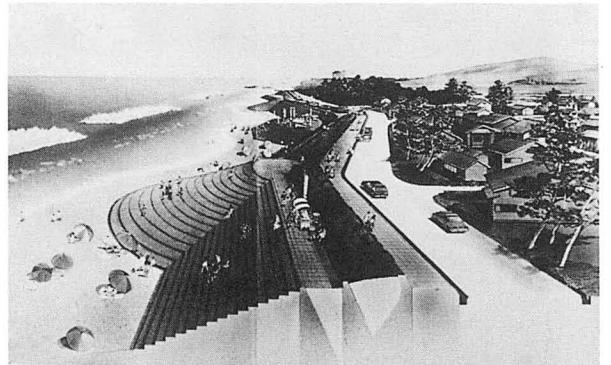


4つの基本目標を土台に、入善町ならではの特色あるまちづくりを進めるための7つのプロジェクト。その主役はもちろん私たち一人ひとりで。みんなが郷土愛に燃え、力を合わせれば、それが入善町の個性となり、住んで良いまちのイメージができるはず。

# 7つめ 重点プロジェクト

## ① 水と緑の快適都市づくり

▼さわやか漁村海岸整備完成予想図



身近な水辺や緑が失われつつある中で、精神的なやすらぎやうるおいを与えてくれる環境とのふれあいを求める意識が高まっています。

● 市民の誇りである「水」を守りつつ、水とのふれあいや緑・花のあふれる快適環境を創出します。

**1 水と緑のまちの推進**

● 河川や海岸を利用した親水ゾーンを整備し、水と緑が調和したやすらぎとうるおいの環境づくりをします。水をテーマとした施設のネットワーク化、資源としての水の活用・保全につ

て調査研究を進めます。

**2 下水道事業の推進**

● 下水道事業の積極的推進と合併処理浄化槽の普及に努めます。また、水を守る意識の高揚や、川・海をきれいにする運動を進めます。

**3 緑花の推進**

● 自然緑地の保全や公園、道路、花壇など公共空間における緑花ゾーンの整備に努めます。家庭など身近なところからの緑花運動への参加を促進します。

### 主な事業

- 水の小径整備
- さわやか漁村海岸整備
- 黒部川河川敷公園整備
- 舟川河川環境整備
- 地下水管理指針の策定
- 名水イベントの実施
- 公共下水道建設
- 農村下水道建設
- 合併処理浄化槽の普及
- クリーン7129作戦の展開
- 花と緑のまち推進事業
- 街並みフラワーズゾーン整備
- フラワーセンター環境整備
- みどりの一里塚整備

● さくさくなひと……きさくな人。さくさくと白菜を切るような爽やかな感じがする。「さくさくな人」だと誰もが呼ばれたい。そこで、白菜を見たら、キサク・キサクと切る練習をしよう。

# ② 健康と長寿のまちづくり



### 1 健康ひらひらの推進

町民一人ひとりが「自分で健康をつくる」という意識を持ち、健康の確認、病気の予防等を行うための健康づくりの拠点施設を整備します。また、スポーツ・レクリエーション施設等を拡充します。

### 2 生きがいひらひらの推進

活力ある長寿者社会を築くためには、高齢者が自らの能力を発揮し、生きがいをもって暮らせるように、就業の場の拡大や学習活動の場の拡充に努めます。また、世代間交流や地域活動への参加を推進します。

### 3 福祉のまちづくり

在宅福祉を基本とし、ホームヘルパーの増員など、独り暮らしのお年寄りや障害を持つかたへの介護を支援する体制を充実します。特別養護老人ホームの建設推進や既存施設の充実、連携を進めます。

## 主な事業

- 健康ふれあいプラザ建設
- 総合体育館建設
- スポーツ振興基金設置
- 運動公園拡充整備
- 高齢者能力活用事業
- いきいき長寿カレッジ開設
- 生涯学習センター建設
- 生涯学習情報ネットワーク化
- 在宅介護支援センター設置
- ケアハウス建設
- 特別養護老人ホーム建設
- 独り暮らし老人等緊急通報装置拡充整備

# ③ 幹線道路網の整備



## 主な事業

- 国道8号線整備促進
- 黒部川新規架橋早期着工
- 権蔵橋拡幅整備促進
- 主要地方道の整備促進
- 街路中央通り線改良
- J R横断上野吉原線新設改良
- J R横断君島門山線新設改良
- 運動公園線改良舗装
- 上田上飯野線改良舗装
- 一宿福島国道線改良舗装
- その他幹線道路整備

高速交通網に対応した広域的な幹線道路や、町内の拠点を結び各地区が有機的に一体となるような骨格道路等の整備が重要です。各種開発プロジェクトを支援するとともに、快適で利便性の高いまち並み形成の基盤となるよう、幹線道路網整備を積極的に進めます。

### 1 広域幹線道の整備

国道8号線の現道拡幅及びバイパス化事業を推進し、特に黒部川新規架橋の早期着工を関係機関に強く働きかけます。県道についても拡幅改良、歩道設置、バイパス化などを促進します。

### 2 骨格道路の整備

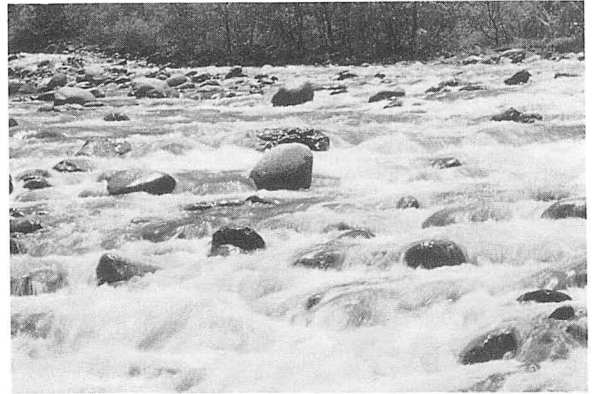
市街地を通る幹線道、市街地環状線道、及び町が一体的に機能する骨格道路を整備します。街路樹や植樹帯などを配置し、快適な道路環境づくりに努めます。

### 3 産業道路の整備

黒部川右岸周辺に広がる工場団地やアサヒビール工場などと国道8号線、北陸自動車道との連絡向上を図るための道路整備を進めます。

◆こもち……粉で作った餅。「子持ち」は標準語。粉だから簡単にできるが、搥いた餅より「ねばり」がなく、腹におだやかで年寄り向き。「ねばり」がない点、現代っ子にも向いている。

# 4 扇状地文化むらづくり



町全域を「扇状地文化むら」として位置づけ、中核となる扇状地博物館や美術館等を拠点的に整備し、点在する各種地域資源のネットワーク化を図ります。

## 1 拠点施設の整備

黒部川扇状地の自然や文化、歴史を学べる博物館と、町出身の世界的な洋画家・前田常作氏など郷土作家の作品を中心とした美術館を建設します。

## 2 関連施設の整備

扇状地に点在する園家山、沢スギ、舟見山、フラワーセンター、下山発電所など各種資源を整備充実し、拠点施設を中心とした有機的な連携を図ります。

## 3 文化交流イベントの拡充

学術、文化、地域づくりのイベントを開催し、世界に開かれた扇状地むらを形成します。

**主な事業**

- 扇状地博物館建設
- 美術館建設
- 舟見山周辺整備
- 園家山周辺整備
- 沢スギ環境整備
- 下山文化の森整備
- 芸術文化イベントの開催
- 学術シンポジウムの開催
- 黒部川扇状地研究所の充実
- 文化のまちづくり懇談会開催
- 伝統文化の発掘と保存

# 5 未来にはばたく産業づくり



町の産業の基礎力を活かしながら、不十分な分野は補強し、ソフト化・サービス化など、時代の変化に柔軟に対応できる新しい産業の育成を進めます。

## 1 高付加価値農水産業の育成

農業においては、低コスト、高品質、高生産性に加え、ブランド化やイメージの向上に努め、商品性の高い農産物の生産に努めます。漁業では、漁場の造成や水産加工品等の開発、観光的漁業の開発を促進します。

## 2 ふるさとおこし関連産業の振興

都市型ホテルの誘致など、サービス産業の育成、支援を行います。町の特産物を活用した新しい特産品の開発を進め、地場産業の振興を図ります。

## 3 高度化産業の誘致

情報・サービス産業等の高度化産業の誘致を図るため、工業団地の整備など新たな企業誘致への体制づくりを進めます。

**主な事業**

- 穀類共同乾燥調整貯蔵施設等の建設
- 野菜集出荷施設整備
- 特産物振興対策事業
- 漁業資源増殖事業
- ふるさと産品センター建設
- サービス産業の育成支援
- ふるさと産業おこし事業
- 先端技術産業、情報産業誘致
- 工業用地造成事業
- 産業高度化対応団地造成事業の検討

●さんによざけ……支払いや帳じりを合わせた後で飲む酒。飲み屋のツケを払いに行って又、ツケにして帰る。ツケのきく店は良いものだ。今年も元気一杯働いてキューと2・3杯やりたいもんだ。

# 6 未来への都市づくり



## 主な事業

- 姉妹都市使節団の派遣
- 中高生ホームステイ研修
- 外国青年招致事業
- 国際文化交流事業
- 町民国際交流組織育成
- 国際交流基金設置
- 情報通信ネットワーク化
- キャブテンシステム導入
- コンピュータ教室整備
- 情報化学習推進

通して相互理解、友好親善を深め、本町の特色を十分に生かした交流活動を推進します。また、国際感覚に優れた人材の育成に努めます。

### 2 国際交流拠点の整備

情報提供、人材育成などを町民と町とが一体となって支援できるように、国際交流組織の体制づくりと、その拠点整備を進めます。

### 3 情報化への対応

町民ニーズの多様化と社会環境の変化に対応し、町民生活の様々な場面における情報化を進め、町民サービスの向上に努めます。また、情報化に対応した人づくりのための事業を積極的に進めます。

### 1 国際交流の推進

21世紀は、国際化と情報化の時代です。町民レベルでの文化・経済などにわたる幅広い国際交流を積極的に推進し、世界に開かれたまちづくりを進めます。地域の特性に応じた情報通信システムの活用を検討し、高度情報化社会に対応します。

姉妹都市をはじめとする外国都市と、文化・スポーツなどを

# 7 魅力あるまちづくり



## 主な事業

- 駅前広場整備
- 商店街近代化整備
- 市街地再開発基本計画策定
- 商店街活性化イベントの充実
- 若者向けイベントの支援
- 土地区画整理事業
- 民間宅地開発支援
- 分譲宅地造成
- 町営住宅建て替え
- 街路中央通り線改良

### 1 アメニティタウン整備

住むことに町民が誇りと愛着の持てるまち、特に若者に魅力のあるまちづくりを進めます。都市的な機能と景観を備えた商店街の整備、魅力ある居住環境や都市基盤の整備を進めます。

### 2 優良な居住環境の整備

適正な土地利用に配慮した、快適な都市環境や生活環境の創出を図ります。新しい生活様式や長寿社会に適合する優良な住宅・宅地を整備、供給します。

### 3 都市基盤の整備

街路中央通り線のほか、JR北側と市街地を結ぶ道路の整備など、利便性が高く、市街地の拠点機能を高める都市基盤を形成します。

# 入善会場

10月31日

出席者 111名

■街路中央通り線の整備と商店街再開  
 発について、今後の見通しは。  
 — 事業全体に対する町の負担は25%  
 平成3年度中には、駅前から中町線ま  
 での区間の物件移転と用地交渉を完了  
 させたい。商店街の再開発は重要な課  
 題であり、道路や大型店の整備と同時  
 に進めなければならぬ。商工会のみ  
 なさんと十分協議し、再開発に向けて  
 のアイデアを考えていきたい。

■総合病院建設の計画はないか。  
 — 国や県では医療体制の整備は広域  
 的に行うよう指導しており、新川プロ  
 ックでは一応基準を満たしている。町  
 としては、専属の医師を雇うなどして  
 健康センターの機能強化で対応したい。



# 地区を愛しているからこそ……

## 町政懇談会での要望・意見

町民のみなさんの声を直接町政に反映させようと、  
 区長会の協力を得て「町政懇談会」が、11月6日から  
 11月20日まで各地区で開かれました。地区が抱え  
 る問題や町政に対する要望・意見を伺い、新年度の  
 予算に反映させるために開かれています。  
 各地区で出された意見・要望から主なものを取り  
 上げ、町の対応策と併せて紹介します。

11月2日

出席者 74名

# 上原会場

■沢スギ保存に思い切った強化策を。  
 — 今後の保護対策として、①塩害、  
 風害から守るため防潮林を植える②林  
 内の湧水の流れを良くする③スギの生  
 育を妨げないように、必要に応じて間  
 伐を行うといったことが重要だ。周辺  
 整備については、駐車場、便所、休憩  
 所、説明板などを近く整備していきたい。  
 ■町道吉原国道線JR地下道を拡幅し  
 てほしい。  
 — もし工事をするとすると、費用は  
 約5億円かかり、しかも町の全額負担  
 となる。一方、別ルートの上野吉原線  
 の整備も必要と考えている。したがっ  
 て、投資効果も考えると実現は難しい。

# 飯野会場

11月12日

出席者 68名

■町道勤労青少年ホーム線を拡幅して  
 ほしい。  
 — 園家野外舞台やキャンプ場、勤労  
 青少年ホームなど公共施設が集中し、  
 利用者も多いことから、町としても拡  
 幅が必要と考えている。構想では、現  
 在の2倍に拡幅したい。並行する水路  
 改修や用地の問題が解決できれば、早  
 期着工へ向け計画的に取り組みたい。  
 ■庄助川と入善漁港の改修について。  
 — 平成3年度は、入善漁港西防波堤  
 の本格的改修に着手する。庄助川河口  
 の改修は県営かんがい排水事業で施工  
 され、今は建設省と工法上の協議をし  
 ている。町では、この2つが合併して  
 施工できるように努力していきたい。

# 青木会場

11月15日

出席者 60名

■働く婦人の家の軽運動室が狭く不便  
 なので、増築して広くしてほしい。  
 — 要望は十分理解できるが、地区的  
 バランスを考えなければならぬ。平  
 成3年から4年は総合体育館、5年  
 には小摺戸公民館を建設しなければなら  
 ないと思っている。また、この施設は  
 労働省の補助事業で建ったものであり、  
 特別の事情がない限り増築等の変更を  
 してはならない。その規定からすると、  
 平成5年までは無理である。  
 ■青木地区海岸に離岸堤の設置を。  
 — 建設省の今後の計画では、1基1  
 50mのものが5基設置されることにな  
 っている。その早期実現に向けて、  
 町でも陳情を重ね努力したい。

◆しころつく……てをやく。どうにもこうにも仕方ないので困りはてること。子供や年寄りの世話には、しころつくが、我が身を考えると、自分の歩いて来た道であり、いずれ行く道でもある。



# 新屋会場

11月16日  
出席者 52名

■合口用水改修工事が完成した後の残地はどうするのか  
 墓ノ木小杉線から下流域については延長350m、幅員15〜20mの残地が出ることになる。今のところ緑化などの具体案はない。地元のみなさんの意見を伺いながら、今後どうするかを考えていきたい。線形修正による北電用地の払下げは現時点では困難だが、地元の要望は伝えていく。

■フラワーセンターを拡張し、公園としての機能をもっと持たせてほしい。  
 現在、総合計画でも検討中だが、花壇の整備と温室の増設については対応したい。公園化については、計画期間の中間頃をメドに検討したい。

# 小摺戸会場

10月26日  
出席者 51名

■アサヒビール工場の進出に伴い、住民の水資源確保は大丈夫なのか。  
 平成2年から3年まで黒部市と共同で地下水調査をする。日量2千トンの地下水使用については、川のそばでもあり心配はないと思うが、万一、地域のみなさんに迷惑がかかれば補償する。また、地下水の調査結果等を年数回報告するという協定を、町と会社で結んでいきたい。

■地区公民館新設の早期着工を。  
 国や県の補助対象となるように、最も有利な条件で進めたい。公民館建設補助、アサヒビール工場再配置補助等をも考え合わせ、遅くとも平成5年までには予算化する。

11月13日  
出席者 95名

# 横山会場

■横山地区体育館を建設してほしい。  
 小学校体育館を新築し、地区住民が共用する形が望ましい。しかし、横山小学校と柗山小学校の統合問題が解決しないうちは、校舎や体育館の建設はできない。両地区住民が十分に協議をし結論が出た上で初めて、具体的な建設計画に取り組みたい。それまではぜひ総合体育館を利用してもらいたい。

■横山地区と8号線や入善市街地とを結ぶ幹線道路の早急な整備を。  
 町の幹線道路網計画では、県道藤原・横山・君島線と君島・柗山寺線とを結ぶルートを計画している。緊急度から考え、着工は他の2〜3の計画路線の後になるだろう。

10月29日  
出席者 40名

# 柗山会場

■ショッピングセンター建設に伴う新設道路の計画はないのか。  
 ショッピングセンターの建設はまだ決定していない。しかし、町が今年策定した幹線道路網計画では、20年後にはセンターが完成していると仮定して、8号線下の県道小杉・柗山新線と市街地とを結ぶルートを計画の中に組み入れた。着工時期は未定である。

■雇用促進住宅やショッピングセンターの下水処理はどうするのか。  
 雇用促進住宅については、合併処理浄化槽で処理した後、住宅東側の排水路へ流す。ショッピングセンターの場合も同様の処理をし、横山排水路へ排水する。周辺への迷惑は心配ない。

# 野中会場

11月20日  
出席者 80名

■野中小学校の統廃合問題について。  
 野中小学校の児童数は現在59名であり、本来なら複式学級になるところだが、県にお願いして教員の配置を受けている。舟見小学校の児童数も減少しており、また両校とも校舎の改築の時期を迎えているので、統合に向けて検討していただきたい。なお、舟見中学校の存続は、小学校の問題が解決してから考えていきたい。

■今年起きた大豆被害に対し、町からの救済措置はないのか。  
 詳しい被害状況が分かかっておらず、県や共済組合、農協が具体的な措置を明らかにした上でさらに必要であれば、町としての方針を打ち出したい。

# 舟見会場

10月30日  
出席者 100名

■1〜2月をピークに冬期間は水道の水が不足する。対策はないのか。  
 水需要の増加に伴い、特に舟見上部地区では、冬期間において水不足に陥りやすい。解消の方法としては、新しい井戸をもう一か所掘るか、上部地区を対象に加圧ポンプで水道水の圧力を上げるといったことが考えられる。どの方法が良いかは、専門技術者と相談した上で対処したい。

■学校給食の米飯は、町独自でコシヒカリの割合をもっと増やせないか。  
 ブレンド米の割合は、農協と県、市町村で話し合いが行われ県下全域で統一された。入善町だけがコシヒカリ100%とするのは難しい。

まず自己紹介してください。人口は約30万人、東北3大祭りの「竿灯」は有名ですね。ハタハタやきりたんぼ鍋など、おいしい物もたくさんありますよ。ちょうど今ごろの季節が食べごろですね。お酒がうまいのも自慢の一つで、あちらではお酒好きの人が多くいますね（笑）。

入善の印象はいかがですか。池田 水が豊富なのは本

### とから見たにゅうぜん

富山日本電気にお勤めの池田昌一さんとルリ子さん夫妻は、今年5月に秋田から越してこられました。まだ新婚ホヤホヤで、今年の春には2人のかわいい赤ちゃんが誕生するそうです。



### 「ありがとう」の心を込めて 吉原保育所もちつき大会

「よいしょ、よいしょ」。11月30日、吉原保育所では一足早いもちつき大会を開きました。同保育所では近くの農家から畑を借りて春からトマト、ナス、大根など14種類の野菜を栽培してきました。この日は1年の収穫を祝い、苗の植え方などを教わった近所のおじいちゃんやおばあちゃんも招待し、約7%の黒豆入りのおもちをつきました。

### 先生は町内のお店屋さん→ 入善小、特別講座を開催

入善小学校では11月8日、町内の魚屋さんや写真屋さん、商店主らを講師に招いて、「特別講座」を開きました。内容は、刺し身の作り方や写真撮影の仕方、プラモの色の塗り方、紙工作、お茶、アートフラワーなど8講座。参加した5・6年生の児童は、身近な人たちの優れた技術にびっくり。みんな生き生きとしながら指導を受けていました。



「明日への国際人をめざして」をテーマに12月15日、町内の中学生らによる英語発表会が行われました。人魚姫、さるかに合戦などの英語劇やスピーチ、ウルトラクイズ大会、フォ市との友好交流を記録したスライド上映などで、会場は国際色いっぱいの空気に包まれました。英語の得意な人もそうでない人も、みんな立派な国際人です。

### 中学生英語発表会

### ← 世界に目を向けよう

かめら・とびつくす カメラ・トピックス かめら・とびつくす

横新住  
山屋所  
寺高氏  
西島名  
米源次  
敏年  
78 78 年齢  
本本世  
人人帯主

おくやみ  
(敬称略)



上下飯	芦飯	東崎	舟狐	君見	桐島	青山	小路	古黒	古黒	東五	入膳	桐山	吉原	上野	高島	蛇沢	上野	下原	吉野	上野	浦新	古林	古黒	下野	住所					
飯	飯	野	野	崎	狐	見	島	山	木	戸	部	部	部	部	里	膳	山	原	野	島	沢	野	野	原	野	新	林	部	野	所
上	神	井	長	古	室	土	松	小	廣	草	盛	藤	泉	船	草	廣	木	本	志	柏	小	鬼	酒	草	塚	保	続			
島	戸	田	田	畑	井	井	島	路	川	宗	田	田	美	平	島	瀨	田	多	摩	原	林	原	井	井	田	護	柄			
俊	明	博	幹	芳	仲	克	一	毅	幸	正	正	博	紀	正	明	修	尚	尚	浩	隆	智	仁	利	利	修	者				
晴	雄	隆	彦	彦	之	也	昭	明	浩	正	行	樹	雄	伸	彦	修	史	二	二	隆	幸	志	幸	幸	一					
長	長	長	2	長	長	長	長	2	長	長	長	長	2	長	長	長	2	長	長	長	長	長	長	長	長					
男	男	男	男	女	男	男	男	女	男	女	男	男	女	女	男	男	女	女	女	女	女	男	女	女	女	男				
本	未	駿	勇	絵	仲	崇	琢	祥	美	拳	寿	こ	貴	真	藍	久	愛	千	直	拓	一	加	拓	名						
馬	来	平	斗	理	郎	寛	真	次	里	生	慶	里	み	朗	実	美	美	美	樹	也	帆	奈	美	也	前					

おめでた  
(敬称略)

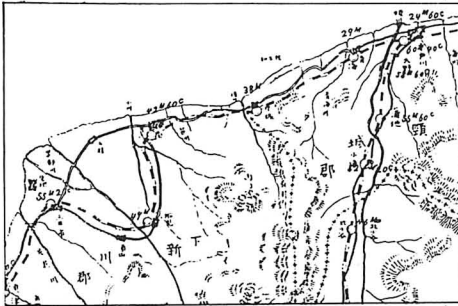


●ずくてない……気がでないこと。昔、中国に杞という心配性の人が居て、天が落ちてくるのではないかと気にかけていた。これを杞憂というが、気は長く心は丸く生きたいものだ。

# ふるさとの歴史

## 北陸本線の 開通

No.47



鉄道は明治10年(1877)に神戸・京都間が開通し、13年には大津へ、17年には敦賀へと伸びてきた。そして22年7月、新橋-神戸間の東海道本線が全通した。

25年6月に鉄道敷設法が公布され、北陸鉄道が富山まで延長される計画が発表(26年から7カ年の工事で敦賀-富山間全通)されると、富山と直江津を結ぶ富直線建設の声が各方面から起こった。

当時西から北陸鉄道が富山まで、東から信越線が直江津まで通じていたが(26年、上野-直江津間開通)中間の富山-直江津間の連絡が課題であった。

29年3月、北信鉄道株式会社創立発起人たちが、白根通信大臣に富直線と大糸線の鉄道敷設趣意書を提出したが、却下された。

この発起人の中には、米沢紋三郎・米沢与三次・扇谷与三九郎・長島武右衛門・竹内弥三右衛門などがいた。この鉄道線路は、泊から舟見、黒部川を越えて三日市に到るもので入善や生地は通らないことになっていた。

34年、富山・石川・福井・新潟4県連合の富直鉄道期成同盟会が国会へ請願した。

39年に国有鉄道法が成立し、富直鉄道は大正2年4月1日に全線が開通し北陸本線と命名された。

当時舟見方面を通るはずの国有鉄道を現在の位置に運動したのは、米沢紋三郎や生地の田村惟昌らの国会議員であった。

入善町史編さん委員 永井宗聖

池田 初めての子どもがもうすぐ生まれてくることですし、精一杯仕事をして、二人仲良く助け合っていきたいです。

今後の抱負は？

にびっくりしています。道沿いの小さな用水にも絶えず水が流れていますよね。あれは他では見られない光景ですよ。企業にとって水は不可欠。これを最大の武器にして、入善町はもって発展できると思います。ただ、こちらの人はみんなよく働きますね。悪いことだとは思いませんが、もう少し他の時間に費してもいいのではないのでしょうか。結婚式が派手だということですが、秋田でもこちらに負けないくらい派手ですよ。同じ日本海側だからでしょうか、似ていますね。天候はこちらのほうが暖いですね。

カメラ・トピックス かめら・びびくす

## 踊って笑って地域の“輪”!!

### 木根地区ダンスパーティー



「〇〇さんとこの奥さん、今度はわしと踊っていただけませんか」、「はい、喜んで…」。

木根公民館では12月2日夜、地区住民の親睦会と忘年会を兼ねたダンスパーティーがにぎやかに開かれました。何組かのおしどり夫婦を含め、30代から50代までの男女約60人が参加。社交ダンスのベテラン川原真耕さんからブルース、ジルバなど基本ステップを教わったあと、カップルが腕をとり合い、カラオケの曲に合わせて「テネシーワルツ」や「銀座の恋の物語」などを踊り、大ハッスルでした。

田	新	新	新	上	舟	小	八	青	新	入	新	福	入	小	芦	下	小	一	野	入	芦	入
				飯																		
中	屋	屋	屋	新	見	杉	幡	木	屋	膳	屋	島	膳	杉	崎	野	杉	宿	中	膳	崎	膳
田	稻	吉	永	滝	川	杉	小	上	藤	高	白	福	田	杉	高	野	杉	舟	川	五	高	尾
中	場	田	井	本	畑	田	松	島	田	松	又	澤	原	田	倉	坂	田	根	川	十	里	山
ふ	ツ	秋	周	之	ナ	み	廣	勝	キ	次	義	長	五	キ	あ	甚	秀	作	作	助	郎	い
で	ヨ	子	一	助	ツ	よ	榮	松	則	ク	郎	秀	郎	ヨ	清	や	作	作	助	郎	き	れ
86	79	74	61	84	80	80	51	74	31	73	93	80	68	73	65	85	64	79	91	85	81	89
修	長	武	本	貞	本	高	義	本	慎	為	孝	本	本	善	本	敏	本	努	數	本	春	貞
作	夫	人	乃	人	好	徳	人	一	雄	枝	人	人	作	人	雄	人	雄	人	美	義		

●じゃんま……「ゲー」「チョコキ」「バー」で勝ち負けを決めること。特別に準備が要らず、ゲームとしても楽しめる。野球ケンや千人ジャンケン大会などが良く知られている。中国の「拳」が発祥。

盛り上げてくださーい

# 地元の郷土芸能を



## 郷土芸能の

### 用具等の購入に補助金制度が

郷土芸能は、町内各地の祭りや年中行事の折などに先祖代々伝承されてきた貴重な無形民俗文化財です。しかし、近年は時



▲新屋地区の秋祭りから

代の移り変わりとともに、これらの郷土芸能の中には衰退しつつあるものが見受けられます。町では、郷土芸能の保存、伝承、復活、掘り起こし、あるいは後継者の育成のため、次のような補助金制度を新しく設けました。

「町の補助金もろて、地元の郷土芸能を一つ盛り上げてみようかい」と思う保存会や団体、地区は、これを機会にぜひ申し

込んでください。

#### 【補助の対象となるもの】

- ① 郷土芸能の用具や衣装などの購入費用

笛や太鼓などの楽器、天狗面、獅子頭、神輿、屋形船、提燈、もんぺなどの衣装、その他の購入に要する費用、または用具等の大きな修繕に要する費用。

- ② 郷土芸能の伝承のための費用

郷土芸能を伝承するため、例えば小修繕等の維持経費や練習指導者の謝礼、会場使用等に要する費用、及び「町郷土芸能発表会」の出演に要する費用。

#### 【補助金の額】

- ① 用具等の購入費用  
購入経費の3分の2以内
- ② 伝承のための費用  
1事業（箇所）当たり、10万円を限度とする。

#### 【申込先・問合せ先】

入善町教育委員会生涯学習課  
（入善町民会館内）  
☎ 72-11100 内線 612



## 募集

### 町民スキー大会

- ▼ 期日：1月27日(日)
- ▼ 時間：午後0時30分受付
- ▼ 会場：宇奈月温泉スキー場
- ▼ 種目：大回転競技
- ▼ 出場資格：町内在住者（小学生の部は4年生以上）
- ▼ 申込み：1月21日(月)までスポーツ振興課 ☎ 72-11100 内線 661

### 新春将棋・囲碁大会

- ▼ 将棋：1月6日(日)
- ▼ 囲碁：1月13日(日)
- ▼ 時間・会場：いずれも午前9時から入善町民会館2階和室
- ▼ クラス：A・B・C・D（将棋は小学生クラス）の4階級
- ▼ 参加費：一般1000円、小学生以下500円（含昼食代）
- ▼ その他：受付は当日会場にて
- ▼ 入賞者には賞状と賞品を贈呈。詳しくは生涯学習課 ☎ 72-11100 内線 612

### 少年少女卓球大会

- ▼ 期日：2月3日(日)午前9時
- ▼ 会場：栲山地区公民館
- ▼ 競技方法：個人戦及び団体戦
- ▼ 資格：町内の小学生
- ▼ 申込み：1月25日(金)までに。

☐がめぶとん……袖のついた布団。作り方や使用方法は不明。「がめのこ」は袖のない「ねんねこ」。いずれも、型が亀に似ていたと想像される。これらを研究する学問が、人文学部民俗学である。

# 善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします

## ◆社会福祉事業資金へ (10月11日～12月10日)

舟見	桑島語一 アイシン新和株式会社運動 会赤組代表 木本明	20,000	亡母ゆきの供養として
	裏千家荻浦社中荻の会 代表 荻浦宗勢	28,484	会社運動会経費の残 金をチャリティ茶会の収 益金を
入膳	上田 憲	100,000	亡母菊枝の供養として
入膳	匿名	20,000	9～10月分
	富山日本電気株式会社	88,166	「オータム・フェステ バル」の収益金を 「青木まつり」バザー の収益金を
青木	青木地区婦人会	15,000	講師謝礼
	匿名	23,000	
	新屋水橋信用金庫入善支店 支店長 針川重松	50,000	支店開設40周年記念 平成2年度農業祭売 上金の一部として
	入善町農業協同組合	50,000	亡長女淳子の香典返 しの一部として
上飯野	島田 治郎	100,000	亡父栄吉の供養として
目川	杉 沢 寿彦	100,000	不用品売上金の一部 として
横山	横山 婦人会	10,000	チャリティバザーの 収益金
新屋	新屋向島婦人会 (代) 米山はつ	13,500	歳末たすけあいとして
	常福寺仏教婦人会	20,000	
小杉	杉田 隆 甚	50,000	亡父甚作の供養として
富山市	絵のデパート「コスモ」 (代) 尾山敦子	30,000	コスモ絵画展の収益 金の一部を コスモ絵画展の券金 箱より
〃	〃	7,032	
小杉	杉田 弘 志	50,000	亡母キヨの供養として
新屋	白 又 和 夫	20,000	亡父孝次郎の香典返 しの一部
横山	寺 西 英 明	100,000	亡父米敏の供養として
上野	(株)松本鉄工所 (代) 杉森 和 丞	100,000	創立40周年を記念して

## ◆物品の部

小杉	火曜クラブ	記念切手 233枚	福祉施設へ
入膳	近藤齒科クリニック	記念切手 145枚	
入膳	金田 まつえ	記念切手 144枚	
	匿名	記念切手 218枚	
吉原	白雪会(代) 上原ハツエ	お手玉 300個 タオル 90本	

## ◆入善町交通遺児資金

春日	舟 渡 桂	23,444	小銭と国勢調査手当 金の一部
----	-------	--------	-------------------



入善町史「通史編」

好評発売中!!

古代から現代にいたるまでの入善町の発展過程を総合的にとらえ、生活の変遷を分かりやすく解説した入善町史「通史編」。11月下旬の発刊以来好評を博し、多数のかたからご注文を承っています。現在もなお発売中です。売切れが予想されますので、まだ購入していないかたは早目にお申し込みください。

※申し込み・問合せは  
入善町史編さん室(町民会館内) ☎72-11000(内631)

## 平成3年度 町の請負工事などの 指名参加願を受付

- 期 間 2月1日(金)～28日(木)
- 参加願の有効期間 平成3～4年度(2年間)
- 様 式 建設省統一様式
- とじ方 B5サイズファイル(背表紙に会社名等を記入のこと)
- 提出先 企画財政課管財係へ

## 「国際ボランティア貯金」にご協力を!!

この貯金は、預金者の善意により通常貯金の利子の20%を寄付していただき、民間海外援助団体を通じて開発途上国の福祉の向上に寄付金を活用するものです。

※予約受付中

詳しくは各郵便局の窓口へお問合せください。

## お知らせ

### 職員急募!! 舟見寿楽苑

- ▼募集人員：女子若干名(日勤)
- ▼採用条件：満50歳以下の女子で経験不問
- ▼申込み：履歴書持参の上、舟見寿楽苑 ☎78-11935 まで

### 天の橋立と城崎温泉

町民ふれあい号の行先が決まりました。▼期日：6月上旬の2日間▼場所：天の橋立と城崎温泉▼費用：4万5000円以下▼募集人員：240名▼詳細は広報3月号でお知らせします。

スポーツ振興課へ。  
町民スキー教室&  
レクリエーション  
初心者から上級者まで楽しく滑るため、クラス別のスキー教室を行います。

- ▼期日：2月5日(火)
- ▼場所：県営 Gondola スキー場
- ▼時間：午前7時に役場からバスで出発
- ▼参加費：1500円(昼食、リフト券は各自負担)
- ▼定員：50名(児童・生徒除く)
- ▼申込み：2月1日(金)まで参加費を添えてスポーツ振興課へ。

スキー教室の希望クラス(上・中・初級・初心)も申し出てください。

❖つづたい……冷たい。暖冬と言っても、冬はつづたい。寒い日が続きます。身も心も「つづたく」ならぬよう。風邪など引かぬよう。健康第一。

# 私たちの広場



「予告、次のひつじ年は2003年」

イラスト  
ペンネーム  
はっぴいなべちゃん

ご意見などを

お寄せください

この広場は

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100  
内線 203

「3年前に家を改築したので、せつかく広くした玄関の壁に何も飾りが無いのは寂しいなど感じたんです。そこで思い付いたのがこれなんです」と得意顔で話す鍋嶋さん。自慢の「飾り」は縦1・2尺、横1尺の大きな和風。日本画で源義経の勇壮な姿が描かれています。

この風、すべて鍋嶋さんの手作りです。竹を削って1本1本骨を作り、重量配分を考えながらそれらを組み立て、障子紙を利用してあらかじめ描いた絵をはり合わせます。最後に糸を付けて出来上りです。

「お正月が近づいたに、今年は何の絵にしようかなあと考えるんです。絵の題材さえ決まれば、一晩ですべて完成できますね」と話す鍋嶋さん。

これまで龍、御所車、宝船、そして義経公と4つの風を作ってきましたが、絵は、迫力があってめでたいものでなければなりませんとか。何を描き、配色をどうするかなど、必ず家庭で相談してから描くそうです。

飾り用の風とはいえ、空へもちゃんと高く上がります。子供のころからずっと風を自分で作ってきた鍋嶋さんにとって、それくらい技術は朝飯前です。

ここ数年、大門町で開かれる「風まつり」には必ず訪れ、全国から集まる愛好者に本格的な作り方などを教わっています。

「次は布製の風を作ってみたい」と鍋嶋さん。風へのこだわりは、年ごとに増してきました。



鍋嶋一雄さん  
(下山・46歳)

## 骨のある 芸術品が好き



▲自慢の風といっしょにパチリ！  
新年のさわやかな風を呼びます。

## 祝 新成人!

1月15日、青年団員は若い  
あなたをスカウトに向います。



酒、スポーツ、祭り、  
遊び、まちづくり、学習、男と女...

素敵な大

入善町連合青年団 ☎72-4304  
団長：秋元幸夫

## 塾

小5・6、中、高生  
英語、数学、理科

お問合わせ

☎74-0579

入善アカデミー

入膳13区 消防署前

●なんじゃー……何だあ。①人にものを尋ねる時②これは何だと詰問する時③怒って捨てぜりふにいう場合等がある。入善弁。なんじゃー。なんやつがよ。

# グループ登場

## 名演技の原動力は郷土愛

### 劇団「くるま座」

町に新しく劇団が誕生しました。名前は「くるま座」。町民みんなが丸く輪になって未来へ向かおうとの願いを込めて、この名が付けられました。

個性あるまちづくりをめざして4年前に結成された「入善まちづくり会議」。会員は60名を数えますが、そのメンバーの中から18人の男女が集まり、劇団くるま座が生まれました。



▲明治時代の衣裳がよくお似合いのみなさんです。

旗揚げ公演は11月17日、「まちづくりシンボ自由夢・ニュートピア21」に合わせコスモホールで行われました。郷土入善町が生んだ偉大な政治家・米沢紋三郎が、富山県分県独立に奔走する感動の生涯を描いた「明治の魂」が演じられました。主役の米沢紋三郎には池原哲男さん(入善6区)、演出は下飯野一夫さん(入善11区)が担当します。「みんな素人ばかりなので少し失敗もありましたが、満員のお客さんが見に来てくれて大成功でした」。「構想から本番まで約1年半。練習もたいへんでしたが、郷土にこんなすごい偉人がいたということを知ってもらいたい、町民として誇りを持ってほしいという一心で、これまでやってきました」と口々に語る団員のみなさん。

12月25日には県のアマチュア劇団演劇祭にも参加。町おこしの「起爆剤」として、くるま座はこれからも公演を続けます。



曳田明男さん  
(入善6区・36歳)

### 卓球王国・入善をめぐって

「卓球は、基本動作さえしっかり身につければ、自分の思いどおりにボールをコントロールできるようになり、楽しさも倍増しますね」。

曳田さんが卓球を始めたのは小学校6年生のとき。それから中学・高校・大学と部活動を通してずっと続けてこられ、現在は町の卓球協会(岩場俊さん会長)の事務局長として活躍中である。



▲週に2回、武村福祉会館で練習に励む曳田さん。選手としても大活躍です。

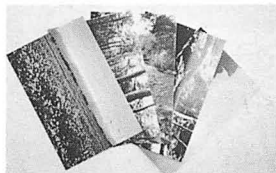
もちろん現役のプレーヤーとして各地区の大会にも出場しますが、今では協会の仕事のほうが忙しそうです。年に6回ある町の大会の準備のほかに、講習会の企画、各クラブチームの練習におじゃまして指導や相談を行ったり、町や体協との連絡に走ったりとなんでもします。

「最近、大会に参加する人たちの数がだんだん減ってきているみたいで悩んでいます。子供さんからお年寄りまで、もっと多くの人が卓球の面白さを体験してもらいたいですね」と曳田さんは話します。

もう一つの目標は、入善町から2千年国体の選手を送り出すことだそうです。そのため、小中学生の技術強化や指導者の育成にも力を入れています。

「卓球は一生続けます。子供が早く大きくなり、一緒にプレイしてみたい」と夢を語ります。

### ふるさとメールに最適 入善名所絵はがきができました



1. 北アルプス春ロマン
  2. 伝説の杜 園家山
  3. 湧水の神秘 沢杉
  4. 水のシンフォニー 幕ノ木自然公園
  5. 黄昏 不思議の海
- 5枚1組500円

企画：入善まちづくり会議

※ビジネスショップ シモイノで販売

### 募集中

月岡温泉  
湯つた〜り・飲んび〜りの旅



- 期日 平成3年1月26日(出)〜27日(日)
- 費用 お1人様27,000円

日曜・祝日も営業しております。

TEL 74-0151 FAX 74-0129

◎あさいめ……朝、元気のあるうちに取り組むべき仕事。決して簡単な仕事の意味ではない。何事も一生懸命が大切である。さあ、元気を出して頑張ろう、この一年。

# 今月の さわやかさん

No.85



## 新田加代さん 黒部温泉病院勤務 (新屋・23歳)

今年は未年。私の干支なんですよ。占いの本には、私の運勢は今年からグリーンと上り調子になると書いてありました。その上昇気流に乗っかれるように思いっきり羽を伸ばして、仕事や遊び、すべての面でこれまでよりもっと明るく、積極的に行動したいですね。

仕事は、黒部温泉病院で医療事務をしています。入院しているおじいちゃんやおばあちゃんに家族のかたから手紙が届き、私が代わりに読んであげることがあるんです。熱心に耳を傾け、良い知らせを聞いてにっこりほほえむ患者さんの顔を見ていると、何だか私までうれしくなってくるんですね。一日も早く、みなさんの病気が良くなってほしいです。

最近、美術展や音楽、演劇の鑑賞に凝っています。なかなか芸術は理解できないけど、いっしょに楽しく語り合える話し相手が見つかりたい。男らしくて尊敬できる一面を持った人が理想の男性です。

▼この町民総合計画は、他のどの市町村にも誇れる立派な目標を立て、入善町でしかできない町づくりを目指します。私たち一人ひとりの力を合わせて、今年は何じゅうが笑顔でいっぱいにあふれる年にしたいですね。

- ◆芥川賞 上半期(第102回) 「表層生活」 大岡玲
- ◆芥川賞 下半期(第103号) 「村の名前」 辻原登
- ◆直木賞 上半期(第102回) 「小伝抄」 星川清治
- ◆芥川賞 上半期(第102回) 「ネコババのいる町で」 瀧澤美恵子
- ◆芥川賞 下半期(第103回) 「私が殺した少女」 原 稔
- ◆芥川賞 下半期(第103回) 「蔭桔梗」 泡坂妻夫
- ◆日本推理作家協会賞(第43回) 長編 「エトロフ発緊急電」 佐々木謙
- ◆日本推理作家協会賞(第43回) 評論・その他 「夢野久作」 鶴木俊輔



- ◆女流文学賞(第29回) 「白い山」 村田喜代子
- ◆女流文学賞(第29回) 「流星雨」 津村節子
- ◆大宅壮一ノン・フィクション賞(第21回) 「収容所から来た手紙」 辺見じゅん
- ◆大宅壮一ノン・フィクション賞(第21回) 「レーザー・メス神の指先」 中野不二男
- ◆江戸川乱歩賞(第36回) 「剣の道殺人事件」 鳥羽亮
- ◆野間文芸新人賞(第12回) 「ショート・サーキット」 佐伯一麦
- ◆野間文芸賞(第43回) 「私のチェーホフ」 佐々木基一
- ◆野間文芸賞(第43回) 「フィリップーナを愛した男たち」 久田恵
- ◆読売文学賞(第41回) 小説 「夜の蟻」 高井有一
- ◆読売文学賞(第41回) 小説 「仮往生伝試文」 古井由吉
- ◆読売文学賞(第41回) 随筆・紀行 「木に会う」 高田弘
- ◆読売文学賞(第41回) 評論・伝記 「蠣崎波響の生涯」 中村真一郎
- ◆読売文学賞(第41回) 詩歌・俳句 「無想庵物語」 山本夏彦
- ◆読売文学賞(第41回) 詩歌・俳句 「ふしぎな鏡の店」 清岡卓行

## あなたと図書館

### 全部読んでみたい!! 文学賞の受賞作品

☎72-0180 (直通) 1日休 3日休 休館日:毎週火曜日と1日休 31日休

## 編集室

### 今月の人口

人口	30,021(-149)
男	14,368(-79)
女	15,653(-70)
世帯数	7,851(-1)
( )内は前年比	
11月末日現在住民登録	

▼新年明けましておめでとうございます。今年も「広報入善」をご愛読くださいますよう、よろしくお祈りいたします。

▼「一年の計は元旦にあり」と言いますが、私の今年の目標はやはり一人でも多く広報ファンを増やし、たくさんの人に紙面に登場してもらいたいこと。もう一つは750ccのバイクに乗れる免許を取ることです。

▼21世紀まであと10年、私たちの夢と期待をぎゅっしり詰めた町づくりプランもようやく完成しました。「十年の計は町民総合計画にあり」といったところでしょうか。今年は、その新しい町づくりのスタートの年です。